



図書館トピックス

国東市図書館 身になるセミナーを開催します！

「投資セミナー」 日 時 11月25日(日) 午前11時から  
開催場所 武蔵図書館

「お気軽 お抹茶」 日 時 11月26日(日) 午後2時から  
開催場所 くにさき図書館

募集人数は各セミナー10名(高校生以上)です。各図書館にお申し込みください。

2023秋の読書週間中行事

10月21日(日)～11月12日(日)

図書館まつり 日 時 11月11日(日) 午後2時から  
開催場所 アストくにさき アストホール

詳細はお近くの図書館へお問い合わせください。  
※図書館まつり開催のため、毎月第2土曜日・日曜日に行われるおはなし会の開催はありません。  
※各館でイベント、ブックリサイクルを行っています。ぜひご来館下さい。

今年の「漢字一字」募集！

2023年はあなたにとってどんな年でしたか？  
今年も国東市図書館では、あなたにとっての「漢字一字」を募集します。

募集期間 11月10日(金)～12月10日(日)

結果発表 12月中旬

協働展示開催中

包括支援センター「もっと知ろう もっと語ろう 認知症」

11月2日(木)～12日(日) 安岐図書館

医療保健課・市民健康課がコラボします「いい歯の日」

11月1日(水)～29日(水) くにさき図書館

図書館イベントカレンダー

11月9日(木) あかちゃんおはなし会  
午前11時から くにさき図書館

休館情報(市内全館)

毎週月曜 図書館休館日 11/3(金) 文化の日

11/23(木) 勤労感謝の日 11/30(水) 資料整理日

11/27(月)～11/30(木) 武蔵図書館蔵書点検

司書のイチオシ

「美しい合気道」

白川 竜次/著 KADOKAWA

合気道は開祖・植芝盛平(1883～1969)が創始した現代武道。「入身」「転換」「転身」の3つの捌きと、「呼吸力」からなる合気道。「美しさ＝洗練された動き」に重点を置き、わかりやすく解説。二次元コード付きで「技の動作」と「技の解説」を簡単に視聴可能。



他人と優劣を競うことをしない合気道は海外でも評価されています。私自身も学生時代に約7年間、合気道を学びました。好きな技は「片手取り回転投げ(内回転)」です。

くにさき図書館 池田 紀子

国東中学校(3年生)のイチオシ

「かがみの孤城」

辻村 深月/著 ポプラ社

学校での居場所をなくし、閉じ込もっていた主人公の目の前である日突然部屋の鏡が光り始めた。鏡をくぐった先には城のような建物。そこにはこころと似た境遇の7人。全てを知った時、驚きと感動に包まれる。



今、自分の居場所がない人に読んでほしい物語です。私は医療関係の映画を見ることにはまっています。将来は人の役に立つ仕事に就きたいです。

国東中学校3年 ゆいな 佐野 由奈さん

問 国見図書館 ☎82-1585

くにさき図書館 ☎72-3500

武蔵図書館 ☎69-0946

安岐図書館 ☎67-3551



自分も他の人も大切にされる、居心地の良い場所づくり

文責…社会教育課 武蔵分室 櫻木勝之

681,948件、これは文科省が調査した2022年度の全国小中学校・高校、特別支援学校の「いじめ」の認知件数です。前年度に比べ、66,597件増加しています。大分県では、同年の「いじめ」の認知件数は9,361件であり前年度に比べ1,115件減少したものの全国でも高い水準となっています。全国的にいじめの認知件数が増加している要因は、「コロナ禍の全国一斉休校などで減少していた児童生徒どうしの交流がこれまでの生活レベルに戻ってきていることや、生活上の制限が続いたことによるストレスの増加などが考えられます。また、いじめ防止対策推進法(2013年)の施行により「いじめ」の定義が広くなり、法施行以前には把握できなかったいじめが表面化していることも、いじめの認知件数が増加している原因と考えられます。いじめが起きる原因としては、子どもたちの「適切な人権関係を築く力」が低下してしまっていることが考えられます。インターネットやSNSが子どもたちの間でも一般的になっていくなか、人間関係が希薄になりコミュニケーション力が低下していること、情報モラルが十分に

身に付いていないことなどが懸念されます。もちろんこれだけがいじめが発生する原因とは言えず、さまざまな状況が複合的に影響することはいじめが発生してしまうと考えられます。いじめは、それ自体が人権侵害であり、いじめ対策に取り組む基本姿勢としては、人権尊重の精神に基づいて教育活動を実施していくことが求められます。「いじめは良くない」ということを頭で理解しているだけでなく、行動レベルで「いじめはしない」という感覚を、学校や家庭、地域社会の中で身につけることが重要です。学校・家庭・地域社会が連携して情報モラル教育や居場所のある心地よい集団をつくるための人間関係づくりを推進するとともに、いじめを早期発見し専門機関とも連携して組織的に対応することが必要です。また、児童生徒がいじめの問題を自分のこととしてとらえ、考え、行動することにより、いじめに対して正面から向き合うことができるようになることです。なによりも、自分も他の人も大切にされる居心地のよい場所をつくるのが大切です。



教育の里 あらかると

「景観まちづくり教室」を開催しました

9月28日(木)と29日(金)に、ふるさとの景観やまちづくりについて興味を持ってもらうことを目的として、旭日小学校と富来小学校の5・6年生を対象に「景観まちづくり教室」を開催しました。

講師として市景観審議会の会長である佐藤誠治大分大学名誉教授を招き、国東半島の地形にまつわる歴史や、これまで守られてきた景色についての学習を行いました。

児童の皆さんが事前に描いたスケッチについて「自然豊かな自慢できる場所」「いつも見ている景色が気に入っている」などと発表しながら、全員でふるさとの景観への想いを共有しました。



(旭日小学校の児童が学習の様子)

問 まちづくり推進課 まちデザイン係 ☎72-5186